

やまぎんカップ第25回山口県女子サッカー選手権大会要項

1. 大会名

やまぎんカップ第25回山口県女子サッカー選手権大会

2. 主催

(一社)山口県サッカー協会

3. 共催

(株)山口銀行

4. 主管

(一社)山口県サッカー協会女子委員会

5. 後援

山口県 (申請中)

6. 協力

(株)モルテン

7. 期日

平成29年7月29日(土)・30日(日)、8月19日(土)・20日(日)・26日(土)予備日・27日(日)
ただし、参加チーム数によっては期日を短縮することとする。

8. 会場

やまぐちサッカー交流広場、徳山大学グラウンド、山口きらら博記念公園スポーツ広場
山口きらら博記念公園サッカー・ラグビー場、維新百年記念公園ラグビー・サッカー場

9. 参加資格

- (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであること。
- (2) 2005年(平成17年)4月1日以前に生まれた女子選手であり、2017年7月6日(木)までに(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)が完了していること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
- (3) クラブ申請制度の適用：(公財)日本サッカー協会から「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。ただし、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- (4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5) 移籍選手：本大会の予選を通じて選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- (6) 選手は、試合出場に際し、(公財)日本サッカー協会の発行する選手証(顔写真添付)又は、電子登録証を印刷したものを持参しなければならない。

10. 競技方法

- (1) ノックアウト方式(3位決定戦は行わない)
- (2) 試合時間
 - ① 1回戦から準決勝まで
80分(前後半各40分)。ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則10分間
 - ② 決勝
90分(前後半各40分)。ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則15分間
- (3) 試合時間内で勝敗が決しない場合の勝者の決定方法
 - ① 1回戦から準決勝まで
PK方式により勝者を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間
 - ② 決勝
30分(前後半各15分)の延長戦を行い、それでもなお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間、PK方式に入る前のインターバルは1分間

- (4) 試合前または、試合中、競技者が7人未満となった場合は、その時点で当該チームの不戦負、相手チームの不戦勝とする。

11. 競技規定

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 競技のフィールド：ピッチサイズは原則105m×68mであること。
- (2) ボール：試合球はモルテン社製ボール「ヴァンタージュ5000(ピンク)・5号 品番:F5V5000-P」又は「皇后杯試合球 品番:F5E5001」とする。決勝はマルチボールシステムを採用する。
- (3) 競技者の数
 - ①競技者の数：11名
 - ②交代要員の数：7名以内
 - ③交代を行うことができる数：5名以内
 - ④ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内
- (4) テクニカルエリアに入ることのできる役員の数：6名以内
- (5) テクニカルエリア：設置する。
戦術的指示は、テクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。ただし、通訳を必要とする場合は2人までとする。
- (6) 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (7) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (8) 第4の審判員：任命する。
- (9) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (10) 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

12. ユニフォーム

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定による。ただし、以下の項目については本大会用として規定を定める。

- (1) Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色チームで準備出来る場合のみ使用を認める。
- (2) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正のほかに副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。(FP・GK用共)
- (3) シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- (4) 参加申込書提出期限以後のユニフォームの色彩、選手番号の変更は認めない。
- (5) ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (6) ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

13. 参加申込

- (1) 参加料は10,000円とする。
- (2) 参加申込し得る人員は、各チーム役員6名・選手30名を最大とする。
- (3) 参加チームは、参加申込書及びプライバシー同意書に必要事項を記載すること。
- (4) 参加申込書、参加料の納付、プライバシー同意書の提出方法及び締切りは次のとおり。

【参加申込書】

- (提出期限) 平成29年7月7日(金)午後5時必着
(提出方法) E-mailにて次の2名のアドレスへそれぞれ送付すること。
(提出先) 宮本孝雄 E-mail:t.miyamotovic@gmail.com
及び、二木直人 E-mail:niki.naoto@ysn21.jp

【参加料納付、プライバシー同意書提出】

(納付・提出日) 各チーム初戦のマッチミーティング開始前

(納付・提出先) 大会本部

- (5) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、(公財)日本サッカー協会から発行された「クラブ申請書【回答】」のコピー1部をプライバシー同意書とともに提出すること。

14. 表彰

- (1) 優勝及び準優勝チームには表彰状を授与する。
(2) 優勝チームにはやまぎん杯を授与する。授与されたやまぎん杯は、翌年度6月末までに(一社)山口県サッカー協会女子委員会へ返還すること。

15. 組合せ

- (1) (一社)山口県サッカー協会において抽選を行い決定する。

16. その他

- (1) 大会期間中の負傷および、事故については、各チームの責任において処理すること。
(2) 本大会において規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は女子委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員会の委員人選については委員長に一任する。
(3) 各試合競技開始時間の70分前に大会本部においてマッチコーディネーションミーティングを開催する。マッチコーディネーションミーティングにおいて両チームのユニフォームの決定及び諸注意事項の説明等を行う。
(4) 各試合競技開始時間の30分前にメンバー表3部及び選手証を大会本部に提出すること。
(5) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
(6) 大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議の上決定する。
(7) 優勝及び準優勝チームは、平成29年9月16日(土)、17日(日)、18日(月)に開催される「第39回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会中国地域予選会兼第32回中国女子サッカー選手権大会(山口県)」に出場する。
(8) 優勝チーム及び準優勝チームは、平成30年3月開催予定の第10回YMFGレディース大会に出場する。

本大会に関する連絡・問い合わせ先 女子委員会 宮本 TEL 090-7503-4222